

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科】

13	人間社会の理解(1) 関心のある産業と自分とのかかわりについて学ぶ⑧。	プレゼンテーション	発表、討論を行う。発表、討議を踏まえ、再度内容について整理する。	6				
14				6				
15	総括を行う。	講義・演習	これまでの授業内容を各自で整理する。	10				
試	評価のポイント参照							
達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		0	0	60	0	40	100	
総合力指標	知識・技術力	0	0	10	0	10	20	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	10	10	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	40	0	0	40	
	コミュニケーション力	0	0	10	0	10	20	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント								
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点			フィードバックの方法			
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
成果発表	①	✓	2回の発表内容について、キャリア心理学に関する基本的な理論や知識を理解できているか、相手に伝わる表現方法ができているか、などについて評価する。			発表後に各自に講評及び解説や補足のコメントを行う。		
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
その他	①	✓	ワークのまとめに関しては、コメントに沿った内容が記述できているか、読者に伝わる表現法が選ばれているかという観点で評価する。ワーク、討議の取り組みや授業へ意欲的に参加しているか、発表において他学生とのコミュニケーション力を発揮できているかについて評価する。			ワークに関しては各自にコメントを付し返却し、授業内で講評を行う。発表後に講評及び解説や補足の講義を行う。		
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
備 考								
他 担 当 教 員	なし							
教員の実務経験	なし							
実践的授業の内容	該当せず							
そ の 他	瀧口、鈴木、高田クラスが開講される。学生は必ずいずれかの担当教員のクラスに所属すること。生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。教員が示す授業方法を遵守すること。従わない場合は対面授業の参加を認めない場合もある。							